

クロサギの繁殖を確認

上関の自然を守る会では、今季、原発予定地周辺でクロサギの繁殖調査を行い、このほど繁殖の確認をすることができたので報告する。

調査地：鼻線島

調査方法：目視および定点カメラの設置

調査期間：5月下旬～7月下旬

概要：

鼻線島において同種の繁殖行動が確認できたので、定点カメラを設置し、途中、データの取り出しのため、巣の近くで作業することはあったが、極力、繁殖の妨げにならないようにしてきた。7月27日にデータを取り出すため、カメラを設置している岩場に近づいたところ、3羽が飛び出し、巣内に孵化しなかった卵を確認、近くにいた1羽は幼鳥だったことから既に巣立ったことが確認できた。自動撮影されたデータから3羽のヒナが孵り、巣立ちしたものと推測される。



幼鳥
(左右の写真)



孵化しなかった卵



親鳥
(繁殖羽II飾り羽がある)